

一小の校内研修(一人1授業・前期指導主事学校訪問 授業研究会)

算数科の学習

令和4年6月16日(木) 第2校時 2年2組

<単元名> 100より大きい数

<学習について>

この単元は、次のような力を育てることをねらいとしています。

1000までの数の構成、表し方、読み方、順序、系列、大小、相対的な大きさについて理解し、何十と何十の加法及び減法の計算をすることができる。

この学習は11時間予定で、本時は4時間目です。本時のねらいは次の通りです。

10を10個以上集めた数が、何百何十であると捉えることができる。

活動1 問題の場面から本時のめあてをつかみ、数の表し方を考える。



10を13個集めた数はいくつになるかという問題です。

10を10個集めた数が100であることを確認するために、掲示物を用いて既習事項を振り返りました。。

それぞれの児童がこれまで学習した知識を使って問題を解いています。

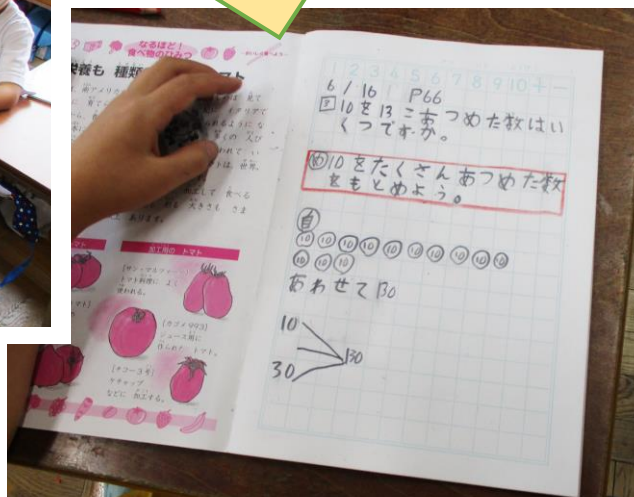
ノートにしっかりと考えを書いていた。



活動2 友だちと解決方法を比較し合い、共通点や相違点を話し合う。



それぞれの児童がノートに書いた自分なりの解き方を説明します。



周りの友達と楽しそうに考え方を伝え合っていました。考え方が広がっています。

活動3 10のまとまりを使った解き方のよさを確かめ、練習問題を解く。



児童のノートをTV画面に映し、10のまとまりを使って考えるとよいことを確かめました。

そして、練習問題を解き、授業を終えました。

